－　平成２０年度　みやこんじょ社協スローガン　－

「高めよう地域の福祉力　広げよう福祉の地域力」

ごーごー☆ちいき

No.15
2008 年（平成 20 年）
１２月１５日

社会福祉法人都城市社会福祉協議会
〒885-0077 宮崎県都城市松元町 4 街区 17 号　Tel 0986(25)2123　Fax 0986(25)2103
E-mail　info@m-syakyo.or.jp　　URL　http://www.m-syakyo.or.jp

ニッセイ財団助成事業トピックス
「共遊・共育・共生のまちづくり」に取り組んできました！

都城市社協では、日本生命財団の高齢社会先駆的事業助成を活用して、**「共遊・共育・共生のまちづくり事業」**を平成 20 年９月までの３年間に渡って取り組んできました。３つのモデル地区での**「福祉のまちづくり」**の取り組みと、今後についてご報告いたします。

「共遊プロジェクト」事業では、吉之元町という小地域における生活課題を解決する場である「地域生活何でも語ろう会」で協議し、サロンや見守り、環境パトロールの実践、特産物や野菜などの販売によって健康づくりや生きがいづくりを目的とする「元気市場」の開設、地域の自然を体験する「よしのもと丸ごと体験学習」を進めてきました。

▲よしのもと丸ごと体験学習
地域の隠れた名所を掘り起こし、豊かな自然を満喫！

「共育プロジェクト」事業では、学童を取り巻く課題を解決するため、乙房地区で「学童サロン」活動を進め、夏・冬休みだけでなく、平日サロンも開設しました。

▲学童サロン活動
地区内で指導者も発掘し、リサイクルなどの学習を体験！

「共生プロジェクト」事業では、中郷中学校区で「よかまち世話人」という人材を育成し、自治公民館でのサロンや見守り、防犯など、様々な福祉活動を進めながら、あわせて認知症予防ネットワークを作ってきました。

▲よかまち世話人学習会
小地域活動を進めます！

あっという間の３年間でしたが、単に設備や備品の充実等に財源を使うのではなく、それぞれの地域課題に向き合い、福祉人材の育成を図り、解決への実践活動を進めるというソフト面（仕組み）の充実を進めました。

▲共遊・共育・共生
のまちづくり推進委員会
成果を市内全域にひろめます！

３つのモデル地区では「助成の終わりが事業の終わりではなく、これからが本番！」と、取り組みの継続はもちろん、新たな事業や自主財源の確保について意見が出され、次の段階へ進もうとしています。実践者、推進者の方々にはお礼申し上げます。

取り組みで得た活動内容や人材育成などの仕組みづくりを今後は市内各地区でも進めていきます。福祉のまちづくりへみなさまも参加ください！

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しております

宮崎県地域活性化元気サミットが開催されました！

10 月 29 日（水）～30 日（木）の２日間にわたり開催された「**宮崎県地域活性化元気サミット**」。少子高齢社会の中で、これからの地域のあり方について後継者の育成や市民一人ひとりには何ができるのか、何をしていかなければならないのかを学ぶことを目的として開催されました。

１日目 シンポジウム

開会セレモニー終了後、宮城孝氏（法政大学現代福祉学部教授）より「**なぜ、今、地域活性化が求められるのか**」をテーマに基調講演が行われました。

▲地域の福祉ニーズをどれだけ自分たちの問題として意識できるかが重要！

その中で、宮城氏は高齢化率が30％を超える地域の活動を紹介し、「地域の強みを再発見し専門職や関係機関を巻き込んだ活動を展開することが重要である」と強く訴えました。

また、後半にはパネルディスカッションとして「**わがまちの地域活動とそれを支える元気の源」～ひと・こころ・地域の文化から～**と題し、県内外で先駆的な活動を展開されている４つの地域から、前田剛氏（宮崎地区高齢者交流企画委員会会長）、豊重哲郎氏（鹿児島県鹿屋市串良町柳谷地区公民館長）、石井和郎氏（NPO 法人正応寺ごんだの会理事長）、高野勲氏（吉之元共遊プロジェクト推進委員会委員長）を迎えて、実践活動報告が行われました。

その中で、豊重氏は「行政に頼らない感動の地域づくり」と題し、地区公民館の取り組みについてご報告いただきました。

豊重氏が公民館長に就任した後、地域再生を目指し、住民が参加できるオリジナル特産品の生産と商品の開発を進めてきたことにより、地域住民へボーナスを支給できるまで公民館収益が増加したという取り組みや、空家を活用した移住計画により芸術家が柳谷で生活されるようになり、ここ数年で人口が増加してきているという報告がありました。

▲左から前田氏、豊重氏、石井氏、高野氏。自分たちの地域のためには、自分たちでどげんかせんといかんとです！

最後に、宮城氏より、地域の底力と元気づくり**＜地域活性化＞**に必要なキーワードとしてまとめていただき初日のシンポジウムを終了しました。

≪地域活性化のキーワード≫

1. 自分たちでできることは自分たちで！
2. 限界をぶっ飛ばそう！
3. 地域に宝あり！（人財あり）
4. みんなが主役。地域づくりは人づくり！
5. 交わり、支えることで地域が豊かになる！

２日目 フィールド体験学習

２日目は、フィールド体験学習として、都城市内の３つの地域（西岳：吉之元、中郷：安久町正応寺、高崎：笛水）においてそれぞれの地域で取り組んでいる「まちおこし」について学習する機会を設けました。中郷地区安久町正応寺では、地域の歴史を探索するウォーキングや正応寺ブランドとして販売を計画している柿酢づくりを実際に体験していただきました。参加者からは「自分たちの住む地域でも活性化に向けた取り組みを推進していきたい。地域の方々に元気をいただいた」との声が聞かれました。

▲吉之元：臼と杵でもちつき体験
ひさびさの杵は重いなぁ～。

▼正応寺：“正応寺”跡見学
大きな石塔や礎石を見て感動！！

▲笛水：シュロの葉バッタ作り
当然達人のようには作れず。
上手に作るには練習が必要ですね。

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しております

◇シリーズ「地域の福祉力」～第３回～

学習の場から実践の場へ　山田地区 万ヶ塚自治公民館の取り組み

※地域の福祉力とは…
地域が持っている自ら支え合い助け合う福祉活動の指標となるもの

山田の万ヶ塚地区では、高齢化（山田町の高齢化率：30.86%）も進み、日常生活に不安を抱える高齢者が多くなってきたため、認知症の方への見守りネットワークが立ち上がりました。

その取り組みの中で、認知症や閉じこもりについて広く考えることを目的に、自治公民館で認知症に関する学習会を開催しました。この学習会の場で、地域住民の皆さんより「この地域では、高齢者クラブがなく、高齢者の交流があまり出来ていない」等の意見が出されました。このことをきっかけに自治公民館を拠点に料理教室や健康体操等を交えながらのいきいきサロンをすることになりました。

▲みんなの声を交流やネットワークに生かしていきます！

認知症の方への取り組みから、学習の場づくり、そして住民自ら気づき、そして交流の場づくりにつながった取り組みです。**「心が動き、人が動き、そして地域が元気になれば」**と万ヶ塚地区で地域住民主体のまちづくりがスタートしたばかりです。

高城発！みんなでたっちゃがろ！

地域福祉座談会開催

高城地区では、４つの小学校区ごとに地域福祉計画に基づいたこれからの地域福祉活動について住民の**「気づきや重点目標の共有化」**を目的として、住民座談会を地域福祉協議会主催で開催しています。今年度策定された地域福祉計画が「絵に描いたモチ」にならぬよう、小学校区ごとに重点目標の設定を行います。

その後は自治公民館ごとに目標にそった地域福祉活動の実践が行われます。都城市社協としても、座談会で出された意見を参考に住民の皆さんと一緒に取り組んでいきます。

▲ふるさとを愛する心を育むために頑張ります！

保育所だより

地域高齢者と交流
～おじいちゃんおばあちゃんと一緒楽しいよ～

縄瀬保育所では、地域の高齢者の方々といろいろな交流事業に取り組んでいます。今年もこれまでに、農園づくり・七夕まつり・夏祭りを実施しました。

特にふれあい農園の野菜作りでは、年間を通して食育と交流を深めています。毎回おじいちゃん達に教えてもらいながら、一緒に種まきや苗植えをしています。園児たちも野菜の成長に関心を持ち、毎日進んで世話をしています。

現在は、秋野菜が見事に成長し、日々、給食で利用しています。自分たちで育てた野菜が食材としてメニューに出てくることで「食べる」事への関心も高まってきているようです。

▲野菜が大きく育つといいね！

お知らせ

平成 20 年度 歳末たすけあい運動実施中！

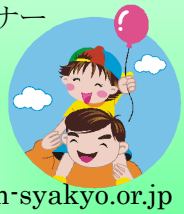
12 月 1 日より、歳末たすけあい運動が始まりました！戸別募金をはじめ、職域や街頭等、さまざまな場面で協力をお願いしています。お寄せいただいた募金は、在宅高齢者や障がい者地域の活動へ配分されます。今年もご協力お願いいたします。

募金受入期間：12/1～12/25

みやこんじょ福祉まつり 平成 21 年 3 月 8 日(日)開催

みやこんじょ福祉まつり 2009 の内容は…？？

都城市社協ホームページ上にて随時お知らせしていきます!!福祉まつりのコーナーを開設しましたので、ぜひご覧ください。



URL http://www.m-syakyo.or.jp
都城市ボランティアセンター
☎0986-23-7318

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しております

みなさまの善意 ありがとうございます

みなさまからの善意寄付や忌明寄付は、福祉向上のために使わせていただいております。なお掲載事項につきましては、ご本人の承諾を得ております。
空欄（寄付内容等）につきましては、寄付者の希望により記載しておりません。

【１０月～１１月受け入れ分】

○ 善 意 寄 付

公職の候補者からの寄付はお断りしております。

■ 都城本所

敬称略　単位：円

住所	寄付者	寄付内容	住所	寄付者	寄付内容	住所	寄付者	寄付内容
前田町	護国寺	白米45kg	菖蒲原町	福留きよ子	3,000	前田町	㈱ 楠原保険事務所	5,300
下水流町	長濱 巌	13,000	横浜市	黒川 融	10,000	前田町	護国寺	白米65kg
	匿名	500,000	中原町	都城歌謡会・協会	50,000	菖蒲原町	福留きよ子	3,000
大岩田町	都城市郡医師会病院看護部ナース会				10,000	前田町	㈱ 楠原保険事務所	5,300
横浜市	ディック平川チャリティゴルフ大会　代表　平川三秋				62,590			

■ 高崎支所

縄瀬	石黒 寅雄	白米10kg			

○ 忌 明 寄 付

■ 都城本所

敬称略　単位：円

住所	寄付者	故人	寄付内容	住所	寄付者	故人	寄付内容	住所	寄付者	故人	寄付内容
安久町	出口しず子	憲一	30,000	関之尾町	河野フヂ子	トメ	10,000	早鈴町	上原タマ子	義正	30,000
八幡町	深澤 和巳	やゑ	30,000	夏尾町	村田ツユ子	繁義	20,000	妻ヶ丘町	里岡 勝郎	ハルエ	30,000
蓑原町	井手 律子	毅	20,000	梅北町	和田 芳子	利雄	20,000	乙房町	池下 純	和田テツ	20,000
蔵原町	田村 弘美	利秋	30,000	太郎坊町	藤巻 義武	辻フヂエ	10,000	梅北町	田﨑 広海	美智子	30,000
姫城町	竹之下京子	柳太郎	20,000	東京都	野口 妙子	塩塚 勝	50,000	菓子野町	花盛 毅	義美	20,000
美川町	園田 照夫	良秋	10,000	庄内町	奥田 秀利	正子	20,000	下長飯町	久保 正熊	静	50,000
都北町	藤﨑テル子	厚雄	30,000	広原町	大橋 武生	トキ	20,000	志比田町	髙橋 ミチ	忠雄	20,000
鷹尾 4丁目	宮原 東子	成男	30,000	安久町	石原 ハル	ミカワ	50,000	都北町	村田 隆	愛子	20,000
五十町	岩満 金俊	宣子	100,000	高野町	久保サダ子	邦利	20,000	早鈴町	田中 弘子	スズミ	30,000
高野町	前田 トミ	徹夫	30,000	横市町	田代 忠光	安子	30,000	今町	鎌田 ヒロ子	ヨネ	10,000
乙房町	内田三恵子	實	50,000	安久町	伊藤奈津子	武男	20,000	梅北町	清水 文夫	フミエ	
上長飯町	芝 豊	スミエ	30,000	庄内町	黒川 敬介	数子	30,000	立野町	長田 浩子	喜一郎	50,000
梅北町	和田 芳子	イト	20,000	一万城町	竹下 清美	成山トミ	20,000	金田町	荒川トシ子	清座	20,000
菖蒲原町	吉永 司	シカ	30,000	野々美谷町	佐藤フヂ子	正次	30,000	五十町	鳥取 木成	ユク	30,000
南横市町	猿澤 文雄	キクエ	30,000	西町	段ノ上寿祥	マサ子	30,000	高城町	吉田 清邦	丸田嘉栄	30,000
宮崎市	河野 孝	フヂ子	30,000	五十町	去川 新二	テル	30,000	安久町	立山 静子	安男	30,000
下長飯町	山下 節雄	タツエ	20,000	鹿児島市	髙橋 新一	アツ子	20,000	梅北町	満安 弘美	中島ハルエ	20,000
乙房町	森山 幸雄	重雄	30,000	姫城町	鳥丸 公男	篤志	20,000	関之尾町	田中 ミヨ子	茂樹	20,000
年見町	東 ミサオ	益男	50,000	吉尾町	二宮アイ子	正徳	20,000	都原町	上原 芳孝	木幡キサエ	20,000
大岩田町	門之園次雄	令子	20,000	蓑原町	井脇 議	米田フミヲ	30,000	丸谷町	京牟礼ユキミ	澄夫	20,000
栄町	富賀見康子	嘉紀	100,000		匿名		20,000				

■ 山之口支所

住所	寄付者	故人	寄付内容	住所	寄付者	故人	寄付内容	住所	寄付者	故人	寄付内容
麓1区	鹿屋 国治	ムツ		向原東	畠山 熊義	明子		原田	松元美江子	河内ヨネ	50,000
前方	中村 トミ子	美義	100,000	前方	坂下 哲美	久子	10,000	西向原	下西 鏡子	重夫	20,000
野上	松山 勝善	幸男	10,000	街区1	徳留 市夫	マツエ		五反田	徳留 文三	キヨ子	
野上	林 重雄	スミエ	30,000								

■ 高城支所

住所	寄付者	故人	寄付内容	住所	寄付者	故人	寄付内容	住所	寄付者	故人	寄付内容
桜木	井福ミエ子	光男	30,000	穂満坊	盛田カツミ	博幸		石山	吉留 利光	敏	
下水流町	濱川 榮子	昭三	50,000	穂満坊	榎田 清	兼雄	20,000	桜木	中島 久	成子	
石山	諏訪 和義	清貞		東町	有馬砂央利	山口重光	10,000	有水	南 ハツエ	道茂	
石山	松﨑 ナツ	盛貞		有水	二見 純子	一寛		大井手	久保 義則	ユリ子	
有水	押川 利昭	利盛	50,000	有水	永野 政行	ハツミ	20,000				

■ 山田支所

住所	寄付者	故人	寄付内容	住所	寄付者	故人	寄付内容	住所	寄付者	故人	寄付内容
万ヶ塚	廣畑 安久	トシエ	50,000	谷頭五	中島ミサエ	文男	50,000	谷頭二	竹森 月子	時雄	20,000
谷頭六	宇野 浩章	勝徳	100,000	竹脇	黒島 タヨ	隆雄	30,000				

■ 高崎支所

住所	寄付者	故人	寄付内容	住所	寄付者	故人	寄付内容	住所	寄付者	故人	寄付内容
前田	兒玉 美代	昭一郎		東霧島	今吉ノブ子	勝美	20,000	前田	竹森 洋子	春美	20,000
大牟田	田中 良一	初枝	50,000	江平	大重 貞秋	水盛	20,000	前田	梶ヶ山サチ子	秋雄	20,000
東霧島	田之上光則	エダ	100,000	縄瀬	上田三重子	次雄	30,000	江平	川畑 シヅノ	ナツ子	50,000
縄瀬	福原つゆ子	順一	30,000	江平	夏水 達男	テル子	30,000				

編集・発行／社会福祉法人都城市社会福祉協議会
発行日／平成 20 年 12 月 15 日
〒885-0077 宮崎県都城市松元町４街区１７号　TEL 0986-25-2123　　FAX 0986-25-2103
ホームページ http://www.m-syakyo.or.jp/　メールアドレス info@ m-syakyo.or.jp
都城本所℡25-2123　山之口支所℡57-4577　高城支所℡58-3279　山田支所℡64-2200　高崎支所℡62-1216

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分をうけて発行しております